



IRC料金表

(2022年版)
外洋計測委員会 IRC委員会

IRC計測証書には ノーマル証書とエンドースド証書の2種類の証書があります。IRC証書の取得を お申し込みになる方は レース主催者が公示する内容を確認して、必要な証書をお申し込み下さい。

また、証書発行に関わる料金については、1. 証書申請費用、2. 計測実施料、3. その他 から構成されています。

○ノーマル (Normal) 証書

オーナー自身により計測した数値を申告することによって ノーマル証書を取得することができます。

計測方法や申告方法については IRCのHPに詳しく説明があります。また 部分的に計測をIRC公認計測員やセールメジャーに依頼 (有償)することもできます。

○エンドースド(Endorsed)証書

計測を、公認IRC計測員(HPIにリストアップ)に その艇体やセールの計測作業を依頼して作成する証書です。IRC計測員について その計測を依頼するときは 下記の料金規定に沿って請求されます。計測作業を依頼したい場合には 加盟団体の事務局、IRC担当者や計測員、IRC委員会にお問い合わせください。

セール数値の計測をセールメジャーに依頼して エンドースド証書の申告に必要な計測データを得ることができます。

1. 申請費用 (ノーマル証書、エンドースド証書共通) 2018年からLHによる料金が3段階に分かれています。

計測申込費用には RORCへのライセンス料金、証書発行費用、事務局費用が含まれます。

項目	2022年度 料金		
	LH ≤ 11.99m	12.00m ≤ LH ≤ 17.99m	LH ≥ 18m
新規申込 xls.sheetによる提出の場合	¥2,400 x LH m	¥2,500 x LH m	¥2,900 x LH m
更新(年度毎)	¥2,100 x LH m	¥2,200 x LH m	¥2,500 x LH m
修正・変更	¥1,100 x LH m	¥1,200 x LH m	¥1,300 x LH m
トライアル証書(回数制限あり)	¥1,300 x LH m	¥1,400 x LH m	¥1,500 x LH m
再登録(年度内のオーナー変更)	¥1,100 x LH m	¥1,200 x LH m	¥1,300 x LH m
新規ショート・ハンド証書	¥1,400 x LH m	¥1,500 x LH m	¥1,650 x LH m
ショート・ハンド更新	¥1,300 x LH m	¥1,400 x LH m	¥1,500 x LH m
他艇の証書のコピー(枚数制限あり)	¥3,000		
特急料金(EPF:10日以内証書発行料)	表記された金額の2倍		

注:

- 更新時に 修正・変更・再登録等を合わせて行う場合、修正・変更・再登録の費用は掛りません。
- ショート・ハンド証書は、主となる証書をすでに持つ艇に対して発行される第2の証書で、(ショート・ハンド用に)主証書と異なる申告内容に基づいてTCCが計算されたものです。
- トライアル証書の申請には 有効な証書を取得している必要があります。
- 証書の発行(トライアル、他艇を含む)は、JSAF事務局より、印刷されたIRC証書が郵送されます。
- IRCに関する請求書は 発行の際に JSAF事務局よりIRC証書と共に郵送されます。
- 外国為替の変動により、この料金表は、年度中に変更される場合があります。
- 過去に取得した証書の料金が未払いの場合には 証書の申し込みをしても支払いがあるまで 発行が止まります。

2. IRC計測実施料（主にエンドースド証書の発行を求める場合）

計測実施料は、エンドースド証書の発行に際して、認定IRC計測員が実際に艇を計測するための費用です。下記の規定により請求されます。

項目	基本料金	
船体計測(フル計測)	¥15,000	2名での計測
リグ計測（フル計測）	¥7,500	2名での計測
重量計測	¥1,800 x LH	2名での計測
ロードセル使用料	¥8,000/1艇 (重量計貸与規定参照)	
部分計測		
LH、Draft、Beam	一か所 ¥5,000	2名での計測
フローテーション	¥5,000	2名での計測
リク EJ,SPL,STL	一か所 ¥1,000	1名でも可能
リグ P、FL	一か所 ¥2,000	2名での計測
エクセルシート制作		
新規申告書	¥5,000	
その他(変更等)	¥3,000	
セール計測		
メインセール	1枚 ¥300 x LH	
ヘッドセール	1枚 ¥300 x LH	
スピネカー	1枚 ¥230 x LH	
IRC Sail Inputシート作成	¥3,000.	
移動時間手当・待機時間費	¥2,500 X 時間	
宿泊費・駐車料金・高速料金 電車等の交通費	実費	

注)

- IRCメジャーによる計測は、状況に応じて計測員、計測補助員等の数は変化しますが 請求金額は固定です。
計測は基本2名で行います、1名の公式計測員と公式計測員又は計測補助員(IRC計測セミナー受講者等)
計測個所によっては 1名及び オーナーサイドの手伝いでも可能です。
- 雨天や強風などの天候等により、計測員が計測場所に到着後、計測の延期となった場合、延長時間手当てが請求されます。
- 艇を事前に計測状態に準備することはルールで定められたオーナーの責任です。艇が計測状態になっていない場合は、計測状態になるまでの待機時間が計測所用時間に加算されます。
- 重量計測の為にクレーン使用の費用はオーナーの負担です。複数艇で同日計測を組むことを推奨します。
- 計測がオーナーの都合により当日キャンセルされても、計測員が現地に来てしまった場合は、交通費等の基本的な経費が発生します。
- セール計測に関しては、証書の数値を変更する場合以外は、直接セールメジャーにお支払い下さい。

3. その他の費用および補足事項

- クレーン費用、上下架費用、船台使用料、借用料、棧橋係留費用などのマリーナ施設使用に関する費用は、計測を受ける艇の負担です。直接マリーナ等にお支払い下さい。
- 不測の事態により計測が延期され待機した場合、1日に付き1人¥15,000を標準とします。
- 交通費・宿泊費は実費とします。拘束される旅行時間については、1時間あたり¥2,500を標準とします。
移動距離により 高速代金、ガソリン代(1Kmあたり15円)請求されます。
- 重量計測用にクレーンを使用する場合、複数オーナーと相談し、手配して、少しでも各艇の負担を軽減することを推奨します。
- 申告書(Application Form)作成費用
申請者がIRC計測員、レーティングオフィス等に申告書の記載を依頼した場合、一件につき¥5,000の費用が必要になります。

4. IRCに関する問い合わせ先

各外洋加盟団体のIRC担当者 または IRC計測員へお問い合わせ下さい。
JSAF IRC委員会 ホームページ<http://www.jsafirc.com/> をご覧下さい。